

カームヒル西円山

〔I〕施設機構

1. 現 況

名 称	ケアハウス カームヒル西円山
開 設 年 月 日	1996年4月1日
所 在 地	札幌市中央区円山西町4丁目3番21号
事 業 の 種 類	軽費老人ホーム(ケアハウス)
事業内容及び付帯事業	①ケアハウス ②特定施設入居者生活介護
施 設 定 員	100名
居 室 等 の 概 要	1人部屋 80室 Aタイプ…25.16㎡×4室(うち引き戸タイプ 1室) Bタイプ…23.12㎡×76室(うち引き戸タイプ 4室) 夫婦部屋 10室 Cタイプ…32.36㎡×10室(うち引き戸タイプ 1室) その他の部分 食堂…1室、浴室…2室、個人浴室…5室

2. 諸会議・委員会

会議名	開催月	会 議 内 容	参 加 者
運営会議	毎月1回	施設並びに在宅サービスの運営状況を確認し、その課題における修正や改善を各所属長と協議する。	園長・施設長・施設ケア部長・各所属長
内部サービス監査委員会	年2回	サービスシステム維持管理のための内部サービス監査実施計画等の協議をする。	サービス管理責任者・内部サービス監査員
ISO推進委員会	2ヶ月毎及び随時	サービスシステムにおける課題や改訂等の一連の管理を行うと共に、定期的に開催し協議する。	サービス管理責任者・ISO推進委員
入居判定会議	随時	入居待機者の中から入居申込書、相談カード及び本人面接調書等の資料を会議に諮り、入居の可否について協議、決定を行う。	施設長・役職職員及び看護介護代表職員
職員会議	毎月1回	翌月の行事計画確定及び諸事業実施の確認、その他業務遂行上の検討事項を全職員にて協議する。	全職員
給食会議	毎月1回	食事献立・栄養等に関する一連の課題等を検討するため、関係者と協議する。	栄養士及び介護主任
処遇検討会議	随時	介護職員の業務並びにサービスの見直し、検討等を行い、より良いサービスを提供出来るよう全職員で検討していく。	全職員

〔Ⅱ〕 建物概要

建物の概要

建築物構造	鉄筋コンクリート造陸屋根5階建
建物延面積	5,153.53㎡
敷地面積	10,619㎡

← 敬樹園		E V	デイサービス 特養	3 階	〈カームヒル西円山〉					
		E V	特養・ ショートステイ	2 階						
	受付	E V	大ホール 支援センター	1 階						
	E V	レストラン	地下1階		E V	居室	E V	居室	5 階	
	E V	浴室	地下2階		E V	居室	E V	居室	4 階	
〈管理棟〉					E V	居室	E V	居室	3 階	
〈管理棟〉					E V	居室	E V	居室	2 階	
〈管理棟〉					E V	事務室	玄関	E V	居室	1 階

2006年度 事業報告

カームヒル西円山

【入所：定員100名（特定施設含む）】

	目 標	実 績
延入所者数	<u>36,500 人</u>	<u>35,956 人</u>
（うち特定入居者）		<u>10,712 人</u>
一日平均入所者数	<u>100.0 人</u>	<u>98.5 人</u>
（うち特定入居者）		<u>29.3 人</u>

入所待機者（3月末現在） 個人：105人 夫婦：32人 うち特定：62人

要介護度状況 : 平均要介護度 1.3（要支援1・2を除く）

協力医療機関 : 1. 西円山病院

2.

3.

2006年度 事業計画

ケアハウス カームヒル西円山

1. 基本方針

- ①高齢者が精神的に安定し、愛情と誇りをもって暮らしを送れる施設の環境整備を図り、より一層の快適な生活の場として各種サービスの工夫・提供を目指す。
- ②長期的に安定できる経営と顧客の確保の為に、地域内に根をはる情報網の構築を図る。
- ③コンプライアンス等を通じ、社会に貢献できるブランドの高い職員の育成と向上を図る。

2. 具体的目標

- ①業務執行にあたっては、収益の向上を追求し効率的な収支バランスを考慮した予算執行に努め、安定した経営を継続していく。
- ②西円山ハーティケアの丘は、医療・福祉が総合的にサービス提供できるエリアであり、利用者のニーズに応えた連携したサービスの提供に努める。
- ③当施設は立地条件等にハンディのある住環境の中で、円山の風土と文化・歴史を生かした魅力あふれるケアハウスの運営と創作に努める。
- ④将来的な顧客確保の意味からも、中央区全域の行政や自治会組織の細部まで広報の浸透を図り、地域の一員としての共存を図る。
- ⑤地域社会やコンプライアンスを通じ、ブランドの高い職員の育成・向上に努める。